

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA
ALPHARD
VELLFIRE

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

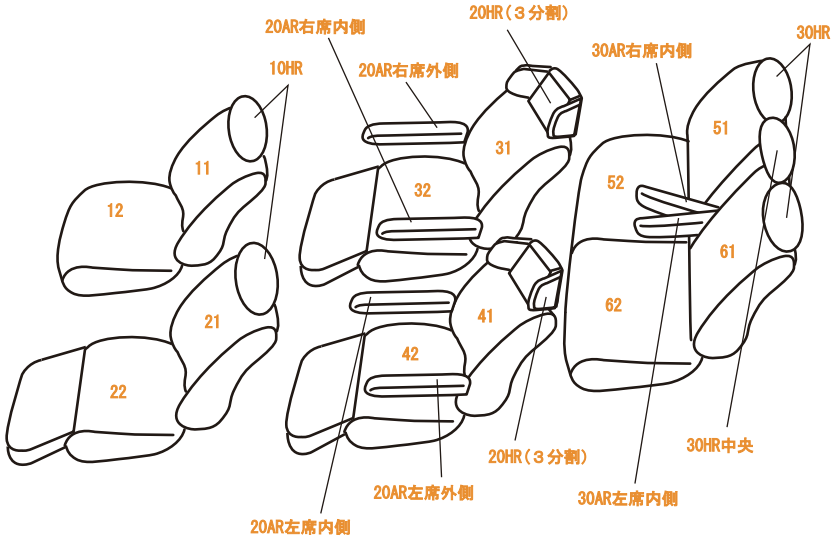
…> 05-27

シートカバーの装着方法

…> 28-29

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (10mm / 12mm) ※12mmは長めのソケットが必要
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

この商品では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1列目座面の装着方法

当説明書は2018年1月8日発売開始の、マイナーチェンジ前のモデルを主に使用しています。固定方法は同様ですので、こちらを参考に装着を行って下さい。



- 1 始めにシート背面からシート裏に回っている生地を、図のように外します。生地はゴムでシート裏に引っ掛けて固定されています。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 2 1番の生地をめくり上げた内側に、シート裏で黄色のサイドエアバッグの配線がマジックテープで固定されています。マジックテープを外して、配線をシート外側の端へ寄せておきます。



- 5 配線部分に注意して、入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 3 シートを一番高い位置まで上げてカバーの装着を行います。カバーを図の様に裏返して、シートのラインに合わせます。



- 6 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 カバー前側に付いているベルト3本を、シートとプラスチック部の隙間を通してシート裏から引き出します。



- 10 シートの内側も生地をプラスチック部に入れ込みます。



- 8 シートとプラスチック部のフチに生地を入れ込みます。生地が入り込みにくい部分はヘラなどを使用して入れ込んで下さい。



- 11 7番で引き出したベルトをシートの裏を通してシート背面側へ入れ込みます。この際シート裏にある配線や、金属部品の上にベルトを通すようにします。



- 9 シート付け根の外側部分は隙間が大変狭くなっています。生地をプラスチック内側の矢印の方向へ向けて入れ込むことで、生地がきれいに入り込みます。



- 12 シートの背面からベルトを引き出します。引き出したベルトを5ページ5番で引き出した生地についているバックルを通して固定します。
※バックルの通し方は7ページ13番をご覧ください。



- 13 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央を通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがありますので、ご注意ください。



- 14 シート背面側は図のようになります。



- 15 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。
※シートを一番高い位置から下へ下げる際に、側面の生地が浮いてくる場合があります。その際はへらなどを使用して、浮いた生地を奥へ入れ込み馴染ませるようにして下さい。

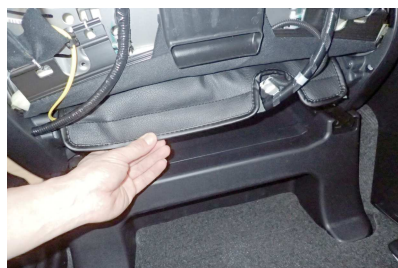
助手席座面の装着方法



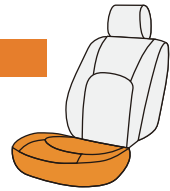
- 1 5ページ1番2番と同様に生地をめくり上げて、サイドエアバッグの配線を端に寄せます。オットマンを一番上まで上げた状態でカバーの装着を行います。カバーをオットマンの先端からシートのラインに合わせて、シート全体にかぶせます。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 3 配線部分に注意してシート背面から生地を引き出します。引き出した生地を直接シートに貼り付けて固定します。



- 4 カバー外側面の生地をシートとプラスチック部のフチに入れ込みます。



- 7 フックを固定すると図のようになります。オットマン下周りの生地を内側へ巻き込むように整えます。



- 5 カバー内側面の生地をシートとプラスチック部のフチからさらに奥へ入れ込みます。シートのクッションを浮かしてフチの中を覗いてみると、矢印位置に突起している部分があります。その奥へ生地の手入れ込み固定します。



- 6 オットマンの付け根辺りに付いているフックを、生地と共に180度向きを変えて、オットマン付け根のフチにはめ込み固定します。オットマン内側のフックも同様に固定します。



- 8 カバー前側の生地をシートのラインに合わせて、シートとプラスチック部のフチに入れ込みます。



- 9 カバーのラインを整えて、1列目助手席座面の完成です。

Step 2

…> 1列目背もたれの装着方法



- 1 シート背面のアシストグリップ・バックボードを外します。始めにアシストグリップの図のキャップの隙間に、ヘラなどを差し込み、手前にゆっくり引くとキャップが外れます。プラスチックのヘラで外れない場合は、マイナスドライバーなどを使用して下さい。金属の工具はパーツに傷を付けやすいので、先端をマスキングするなどして作業は慎重に行ってください。



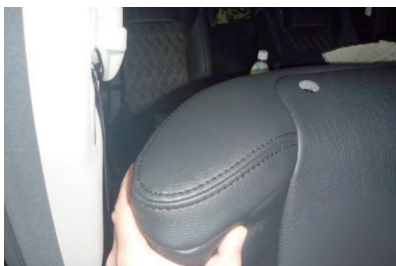
- 2 キャップの内側にあるボルトを外します。ソケットレンチなどを使用してボルトを外します。ソケットは10mmを使用します。左右2カ所外します。



- 3 ボルトを外すと図のようにアシストグリップが外れます。



- 4 図の①→②の順番に、バックボードの上側を手前に引いて裏のロックを外し、そこから持ち上げてバックボードを外します。



- 5 カバーをかぶせます。始めにシート肩口に生地がしっかりと馴染むように、シートに密着させていきます。



- 6 シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 ヘッドレストの台座を取り出します。台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



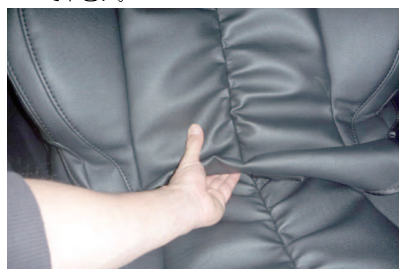
- 10 入れ込んだ生地をシート背面から配線部分をかわしながら引き出します。



- 8 生地の伸びを利用して台座を取り出します。一部本革を使用している商品では、生地が裂けてくる場合があります。慎重に作業をしていただければ、台座の大きさに以上に裂け目は広がらないので、作業は慎重に行ってください。



- 11 カバー側面の生地を①→②→③の順番にシート中央へ集めるようにして馴染ませていきます。中央に集まった生地を10番と同様にシートの背面から引き出します。生地がシートに馴染むまで繰り返し行って下さい。
※図は2列目背もたれを使用しています。



- 9 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。この際入れ込む生地にはフックが付いています。フックで生地を傷付けないように作業は慎重に行ってください。



- 12 10番で引き出した生地が付いているフックをシートに固定します。両端のフックを図のように、バックボードを外したシート背面の金属フレームに引っ掛けて固定します。



- 13 中央のフックはシート背面にあるダクトの内側を通して固定します。ダクト部分を手前側に引いて、その隙間からフックを通して純正のシート表皮を固定しているフックの上から引っ掛けて固定します。



- 16 アシストグリップ・バックボードを固定する穴の部分に、カバーの加工穴から出します。この状態でバックボードを元通りに固定します



- 14 カバー背面の両端も、シート表皮を固定しているフックの上からカバーのフックを引っ掛けて固定します。(2カ所ずつ)



- 17 助手席側は内側にパワーシートのスイッチがあります。スイッチのフチにヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



- 15 カバー背面上側も、シート表皮を固定しているフックの上からカバーのフックを引っ掛けて固定します。(2カ所ずつ) フックをすべて固定したシート背面は図のようになります。



- 18 カバーのラインを整えて、1列目運転席の完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3

…> 2列目座面の装着方法



- 1** オットマンを一番上まで上げた状態でカバーを装着します。オットマンの先端からカバーをシート全体にかぶせます。



- 4** シートのラインにカバーを合わせて、シート外側面のフチに生地を入れ込みます。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 5** オットマンの付け根部分のフチに生地を入れ込みます。生地先端が余る場合はカバーが前側にずれている場合があります。カバーをシートのラインに合わせて調整して下さい。



- 3** シート背面から入れ込んだ生地を引き出して、直接シートにマジックテープで貼り付けて固定します。チャイルドシート固定用のアンカー部分にカバーの切り込みがあるので、その位置に合わせてカバーを固定して下さい。



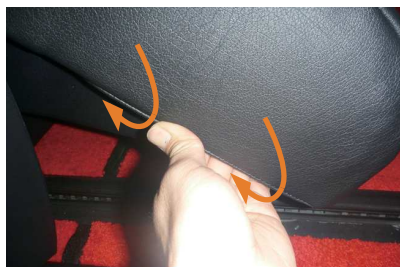
- 6** 外側面のシート付け根部分に生地を入れ込み固定します。



Step 4 ...> 2列目背もたれの装着方法



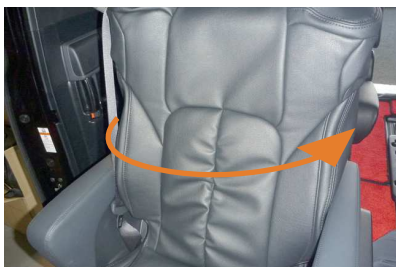
- 7 内側面側はシートのクッションを手前に少しめくり上げて生地を入れ込みます。



- 8 オットマンの下周りの生地を内側へ巻き込むように整えます。
※どこかに生地を入れ込んだりするわけではありません。
オットマンの付け根辺りに付いているフックは、8ページ6番・7番の助手席座面の装着方法を参考に、フックを固定して下さい。



- 9 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



- 1 背面のファスナーを開けた状態で、シートの肩口から出ているシートベルトをかわしながら、シートを包み込むようにカバーをかぶせます。



- 2 カバーをしっかりとかぶせる前に、背面のファスナーを5センチ程閉じておきます。



- 3 シートベルトが出ている台座のフチに生地を入れ込みます。2番で閉じたファスナーの先端も台座のフチに入れ込みます。



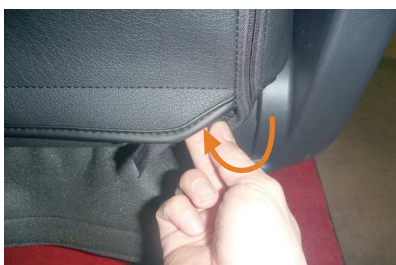
4 ヘッドレストの台座を取り出します。



7 カバー背面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、シート背面から引き出します。



8 ファスナーの先端はカバーの内側入れ込みます。



6 カバー側面の生地を①→②→③の順番にシート中央へ集めるようにして馴染ませていきます。生地がシートに馴染むまで繰り返し行って下さい。中央に集まった生地を5番と同様にシート背面へ引き出します。



9 5番で入れ込んだ生地と、カバー背面下の生地をマジックテープで固定します。



Step 5 ...> 3列目座面の装着方法



- 10** シート背面のレバーのフチに生地を入れ込みます。



- 11** レバーの周りには図のように収まります。



- 12** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

助手席側で説明を行っています



- 1** 始めに外側に突起している図のシート部分にカバーをかぶせます。シートを少し斜めに跳ね上げると隙間が出来てカバーをかぶせやすくなります。シートの先端までしっかりとかぶせます。



- 2** 1番の部分を中心にして、シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



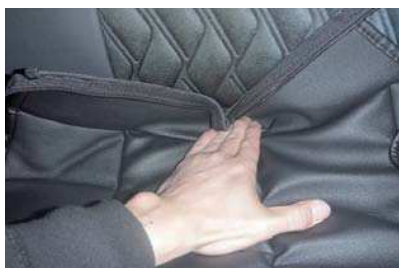
- 3** シートを跳ね上げて、シート裏の脚の部分をかわすようにカバーをかぶせます。



4 シートを車体側に固定してカバーのラインを整えます。シートベルトバックルが収納されている位置と、カバーの加工穴を基準に合わせるようにすると、正常なラインにカバーが装着できています。



7 シート内側の角に、生地を引っ掛けるようにしてカバーをかぶせます。



5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、シート背面から引き出します。



8 5番でシート背面から引き出した生地と、シート裏から引き出した生地をファスナーで固定します。生地同士を寄せ合い、ファスナーを慎重に閉じます。ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



6 シート外側面の付け根の生地を奥へ入れ込み固定します。



9 シートを跳ね上げた際に車体側に固定するバックルをカバーの加工穴に通します。



Step6

…> 3列目背もたれの の装着方法



- 10 シート前側のレバー部分のフちに、中のネジを緩めて生地を入れ込みます。



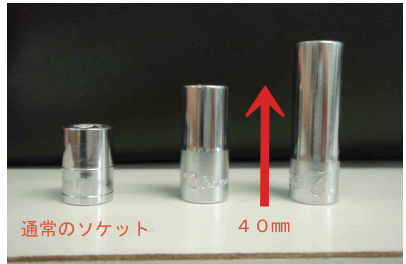
- 11 シートベルトバックル収納部にカバーの加工穴と位置を合わせて、フチに沿って生地を入れ込みます。入れ込んだ生地をマジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。収納部後ろ側の生地の内側に、ゴムが付いています。ゴムは2個あるシートベルトバックルを一緒に通して、バックルの根元まで入れ込みます。こうすることで、生地が浮かないように抑えられます。



- 12 カバーのラインを整えて、3列目助手席側座面の完成です。運転席側も同様に取り付けます。



- 1 アームレストを外します。図のブラキャップをヘラなどを使用して外します。



- 2 こちらのアームレストを固定しているナットは、通常のソケットでは届きません。長さが40mm以上あるソケットを使用して下さい。



- 3 ソケットの長さが40mm以上あるものを利用して中のナットを外します。ソケットは12mmを使用します。ナットを外すとアームレストがシートから外れます。



- 4 カバーを図のように半行程裏返して、シートの先端まで生地が張るように、しっかりとかぶせます。



- 7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 5 アームレストを外した後の軸部分が突起しています。こちらはカバーをかぶせる際に慎重にかわします。生地を引っ掛けたりすると、破れたり傷が付いたりするので、ご注意ください。



- 8 シートの背面から生地を引き出して、カバーの背面下とマジックテープで固定します。



- 6 シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



- 9 カバーのラインを整えて、3列目助手席側背もたれの完成です。運転席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 7

…> ヘッドレストの装着方法

2列目ヘッドレストは21ページ16番から、3列目ヘッドレストは20ページ8番からご覧下さい



- 1 カバーの前後を確認めます。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前側です。カバーを図のように半分程裏返して、ヘッドレストの先端までしっかりとかぶせます。



- 4 カバーの前後についているプラスチックを固定します。



- 2 ヘッドレストのラインに合わせて、左右均等に引きおろし、ヘッドレスト全体にかぶせます。



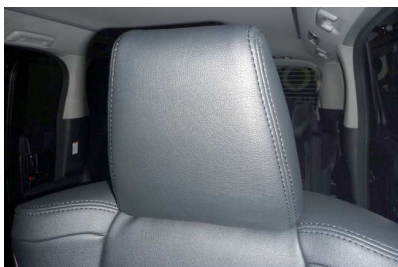
- 5 プラスチックは板状のプラスチックを生地と一緒に折り返して、フック側に巻き込むようにして入れ込み固定します。



- 3 ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。



- 6 ヘッドレストの裏は図のようになります。



- 7 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。

3列目両サイドのヘッドレスト



- 8 3列目両サイドのヘッドレストです。こちらは先端部分から、矢印の方向へカバーをかぶせていきます。



- 9 シートのラインに合わせて、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 10 マジックテープの付いた生地を内へ寄せながら、平らなプラスチックが付いている生地のマジックテープと固定します。



- 11 1列目と同様にブラックを固定します。ヘッドレスト裏は図のようになります。



- 12 カバーのラインを整えて、3列目サイドヘッドレストの完成です。

3列目中央ヘッドレスト

3列目中央のヘッドレストは3列目床下のデッキボード内に収納されています



- 13** 3列目中央のヘッドレストは、図のようにヘッドレストの角にカバーを引っ掛けて、全体にかぶせていきます。



- 14** カバーが全体にかぶせたら、ヘッドレスト裏でマジックテープを固定します。



- 15** カバーのラインを整えて、3列目中央ヘッドレストの完成です。

2列目ヘッドレスト



- 16** まず中央の部分にカバーをかぶせます。ヘッドレストの軸にカバーの加工穴を通します。



- 17** 始めに通した軸の部分を中心に、後ろから前へ、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 18** 中央の部分と、サイドの部分の隙間が狭いのでヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



19 シート全体にカバーをかぶせたら、ヘッドレスト裏でマジックテープを固定します。



22 カバーを図の様に裏返して、サイド部分の先端までしっかりとかぶせます



20 サイドのヘッドレストパーツの角度を調整して、隙間から側面下の生地をマジックテープで固定します。



23 裏返した生地を慎重にヘッドレスト全体にかぶせます。生地の手をヘッドレストに引っ掛けるように固定します。



21 サイド部分を取り付けます。カバーの向きを確認します。ヘッドレストの形状と裏部分の縫い目の位置を見比べてカバーを合わせます。



24 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

Step 8

…> アームレストの装着方法

2列目アームレストカバーの装着は、慎重に作業を行わないとアームレスト本体、または関係するパーツを破損する恐れがあります。また内側のアームレストにカバーを装着することで、ドリンクホルダーの開閉に生地が若干干渉するようになります。ご理解頂いた上で作業を行って下さい。



- 1 始めに1列目のシートは前側に移動させて2列目の背もたれは出来る限り倒した状態にします。アームレストを車体から外してカバーの装着を行います。図のように外側のアームレストをしっかりと掴みます。



- 2 そのまま真上に力をじわじわ加えて持ち上げると、ツメが外れてアームレストが車体から外れます。斜めに持ち上げようとする、アームレストが外れなかったり、アームレスト裏のツメを破損する場合があります。



- 3 内側のアームレストはまずパワーシートのスイッチ本体を外します。下側の中心辺りからヘラ等を差し込み、手前に返すようにするとスイッチ本体が浮きます。



- 4 次にスイッチ本体上側にヘラを差し込み、図の銀のツメを押すようにして手前に引くとスイッチ本体がアームレストから出てきます。5番の配線がまだつながった状態ですので、この時点でスイッチ本体を強く引っ張らないようにして下さい。



- 5 スイッチ本体から配線を外します。図の矢印位置を押すとカプラーのロックを解除出来ます。スイッチ本体を慎重に引き抜いて外します。スイッチ本体が外れたら外側のアームレストと同様に、真上に持ち上げて外します。



- 6 外したアームレストを作業の出来るスペースへ運び出します。



- 7** アームレストのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 10** 外側アームレストの窓側には2か所、シート側には3か所切込み穴が開いています。



- 8** アームレスト全体にカバーをかぶせたら、再度ラインを調整します。



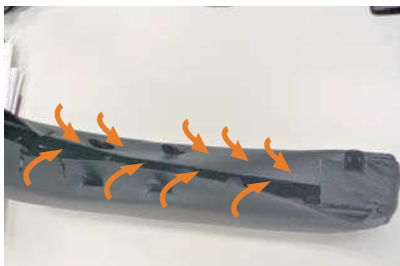
- 11** 内側アームレストはシート側に6か所、前後に1か所ずつ、中央側に2か所、シート側付け根部分に1か所、カバーの切込み穴があります。それぞれアームレスト裏にある、アームレスト固定用のツメに引っ掛けるように固定します。



- 9** アームレスト裏のツメに、カバーの切込み穴を引っ掛けるようにして通します。
※全てのツメに切込み穴がある訳ではありません。外側のアームレストは5か所、内側のアームレストは11か所切込み穴を開けています。**10番11番**を参考にして下さい。



- 12** このアームレストカバーでは、生地を張り替えたように装着する為、両面テープの使用を推奨します。
両面テープを図のように生地の上に貼り付けます。



- 13** 両面テープを貼った生地の手端は内側に巻き込み、アームレストの裏側内部に直接貼り付けて固定します。アームレスト表面のライン、生地の手張りを意識して固定して下さい。



- 14** 外側アームレストのカーブになっている形状の裏側にもツメがあります。こちらはツメの上から生地がかぶさらないようにご注意ください。



- 15** アームレストを真上から見てカバーのラインがずれていないかを確認します。



- 16** アームレストを車体に戻します。ここからの作業は特に慎重に行ってください。図は外側のアームレストです。付け根部分のツメを固定穴に合わせます。



- 17** アームレスト全体のツメの位置を確実に合わせます。窓側・シート側を合わせて、もう一度**16番**で合わせた先端のツメがずれていないかを確認して下さい。
※両面テープを使用されていない場合は、この時点で隙間からへら等を使用して生地をしっかりと入れ込みます。



- 18** 真上からアームレストを押し込みしっかりと固定します。生地の手端がめくり上がった場合は、へら等で入れ込み調整して下さい。
2列目外側アームレストの完成です。



- 19** 内側アームレストは始めにシート側付け根のツメを固定穴に合わせます。



- 22** 電動シートのスイッチ本体をカブラーにはめ込み元に戻します。



- 20** 次にアームレスト中央側のツメの位置を合わせます。この際、アームレストがしなるように反発するため、作業は特に慎重に行ってください。



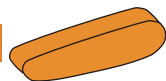
- 23** スイッチ部分をアームレストにはめ込み元に戻します。この際、収納部周りの生地が収納部の中へ入り込まないようにして下さい。スイッチ本体が途中ではまらなくなる可能性があります。



- 21** 中央側を合わせたらシート側のツメの位置を合わせます。そしてもう一度**19番**で合わせたシート側付け根のツメの位置が、ずれていないかを確認して下さい。全てのツメの位置を合わせて、アームレストを真上から押し込み固定します。



- 24** スイッチ本体周りの生地は収納部の中へ入り込まないようにして、フチ周りに挟み込み固定します。
2列目内側アームレストの完成です。



3列目アームレスト

アームレストをシートに戻してカバーの装着を行います。

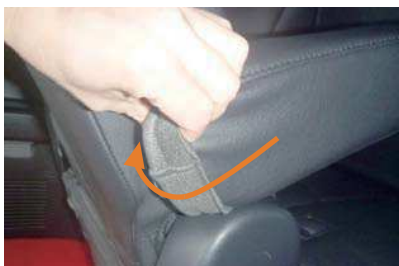
※シートに戻す前にカバーを装着して、生地を馴染ませておくと、その後のカバーの装着が行いやすくなります



- 1 アームレストを半分程裏返して、アームレストの先端までしっかりとかぶせます。



- 4 アームレストを起こして、軸部分の生地をしっかりと入れ込みます。



- 2 アームレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせて、軸部分にカバーを引っ掛けるようにかぶせます。



- 5 カバーのラインを整えて、3列目アームレストの完成です。



- 3 軸部分の生地をへらなど使用してしっかりと入れ込みます。

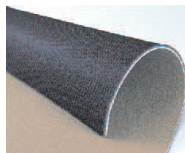


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816